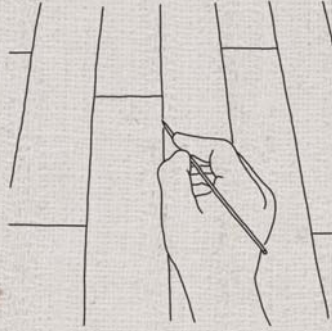


「そろそろ、ですよ！」

季節を安心して楽しむメンテナンス情報をマリモコミュニティからお届けします。



ハウスタストが増える季節に、しっかり床掃除

秋は、ハウスタスト対策に力を入れたい季節。初夏から夏にかけて繁殖したダニのふんや死骸が増えるからです。ひと手間かけて、しっかり床そうじを！

フローリングは水ぶきをフロアリングの床に掃除機をかけると、掃除機の排気でホコリが舞い上がってしまいます。ホコリをしっかりと除くためには、掃除機をかけた後、ぬらしてかたくしぼった布で水ぶきします。部屋のすみや家具の下、電化製品の後ろなどホコリがたまりやすいところはとくに丁寧に。板の継ぎ目にホコリがたまっているときは、掃除機をかける前に、古い歯ブラシや竹串でかき出しておきましょう。

手作りワックスで仕上げ

水ぶきで床がさっぱりしたら、手作りワックスで仕上げを。小鍋に水とみかんの皮3〜4個分を入れ、20分ほど煮出して冷まします。この煮汁に布を浸してかたくしぼり、床をふきまじよう。みかんの皮に含まれる精油成分が、ツヤ出し効果を発揮します。

じゅうたん掃除のコツ

ゴム手袋をはめた手で円を描くようにじゅうたんをなでると、毛足にからまっている髪の毛などが表面に出ています。その後、ていねいに掃除機をかけをして。最後にぬらしてかたくしぼった布で毛を起すようにふき、しっかり室内の換気をして乾かします。

照明器具のお手入れで節電&明るさアップ！

室内の雰囲気づくりに欠かせない照明器具も、夜が長くなる季節に備えてお手入れしておきましょう。見た目がきれいになるのはもちろん、明るさやエネルギー効率もアップします。

シェードのホコリを取る

ガラスやプラスチック製のシェードは、とり外してお手入れします。シェードを外すときは電源を切り、電球や蛍光灯の熱が冷めていることを確認します。住居用洗剤で汚れを落とした後、水ぶきで洗剤分をふき取り、さらさらからぶきで仕上げます。

蛍光灯のホコリを落とす

電球や蛍光灯は完全に冷めてから外し、からぶきでホコリをとり除きます。サビの原因になるので、金属部分を濡らさないように注意します。蛍光灯は、暗くなつてきたと感じたら交換を。蛍光灯を交換するときは、同時にグローランプ（点灯管）も取り替えておくとよいでしょう。

スイッチもキレイに

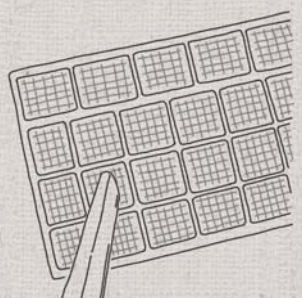
壁の電源スイッチも、ホコリや手あかで汚れています。住居用洗剤で汚れを落とした後に、かたくしぼった布で水ぶきし、さらさらからぶきをしておきましょう。鋤などの細かい部分の汚れが気になるときは、綿棒で軽くこすり取ります。



冬に備えて

エアコンをスタンバイ

暑さがひと段落したら、夏の汚れがたまっていたエアコンのお掃除を！冬に備えて、お手入れしておきましょう。



フィルターをキレイにフィルターを外して新聞紙などの上に置き、掃除機でホコリを吸い取りましょう。水洗いが可能なものは、住居用洗剤を使ってブラシなどでこすり洗いを。よくすすぎ、完全に乾かしてから、元の位置にとりつけます。

前面パネルは掃除機で前面パネルは、掃除機にすき間ノズルやブラシタイプのノズルをつけて、ホコリを吸いとります。汚れが気になるときは住居用洗剤でふいた後、水ぶきからぶきをしておきましょう。